

《記述問題》

I 概要

- Q 1 豊北町神田肥中の恩徳寺にある国指定天然記念物はなんですか？
- Q 2 現在の下関市庁舎の位置には南部城がありました。南部町の大國神社には古くからの町名を刻んだ石が現在も残っています。刻んである町の名は何ですか？

II 歴史

- Q 3 弥生時代中期の初め頃（約2200年前）に日本列島に多鈕細文鏡が登場します。この鏡は中国東北部から朝鮮半島にかけて多く分布し、鏡背面に複数の鈕（紐を通す孔が開けられたつまみ）が見られます。総じて鈕の数は2個が多く、列島でも、これまで出土した11面のうち8面が2鈕で、残り3面が3鈕です。その3面は、長崎県里田原遺跡、佐賀県増田遺跡と下関市内の遺跡で発見されています。さて、市内の遺跡とはどこですか？
- Q 4 豊田町地吉地区の豊田湖畔に樹木の繁る小山があります。ここは「安徳天皇西市御陵墓（参考地）」ですが、この小山の名前は何か？
- Q 5 足利尊氏は、建武の中興の後、楠正成らと戦って敗れ、いったん九州へ落ちのびました。そのとき下関に滞在し戦勝祈願をして反撃の体勢をととのえて出陣、勝利を得て室町幕府を開きました。その戦勝祈願した神社の一つが忌宮神社です。宿願を果たした足利尊氏が忌宮神社へお礼の和歌を奉納、また一族の和歌も奉納され、これらを1巻とした和歌が国の重要文化財になっています。この一連の和歌は何と呼ばれているのでしょうか？
- Q 6 豊田町神上寺前面の山中には、下関市指定文化財である引地君（キリシタン名マゼンシャ）のお墓があります。この引地君はある大名の息女ですが、その大名の名前は何かというのでしょうか？
- Q 7 下関市内には孝女にまつわる顕彰碑が2か所あります。1か所は豊北町滝部の滝部八幡宮境内にある「孝女登波の碑」です。もう1か所は清末鞍馬町にある碑ですが、さて孝女の名前は何かというのでしょうか。漢字かひらがなでお答えください。

【博士】

- Q 8 豊田町長正司に、江戸時代の中後期から明治の初めにかけて、大庄屋を勤めた豪商がいました。その人の名前は何というのでしょうか。
- Q 9 高杉晋作が奇兵隊を結成した場所は、下関の回船問屋・白石正一郎の家でした。かれは、奇兵隊にも入隊、家財をなげうって維新を支援しました。さてこの回船問屋の屋号は何といったのでしょうか。
- Q10 攘夷戦第一弾を亀山砲台から放ったことで知られる光明寺党が駐屯していた光明寺は、当時の本堂が残っており貴重な維新史跡のひとつになっています。白石正一郎日記によれば「文久3年（1863）5月6日、中山忠光公が○を光明寺へ持ち込み食した。」という意味のことを記しています。○とは動物です。さてこの○はなんのでしょうか。
- Q11 元治元年（1864）8月の馬関攘夷戦争（下関戦争）で、長州藩は敗北しました。高杉晋作は講和会議の責任者として、家老穴戸備前の養子で○○○○と名乗り四国連合艦隊の旗艦ユーリアラス号に乗り込みます。さて高杉晋作はなんという名前を名乗ったのでしょうか。
- Q12 萩の俗論派打倒の挙兵（いわゆる功山寺挙兵）を決意した高杉晋作は、元治元年（1864）12月上旬に同志大庭伝七あてに遺書ともいえる手紙を出します。「(略) 弟事は死んでも恐れながら（①）の如く相成り、（②）の鎮主と相成り候志にござ候。(略)」
- Q13 四境戦争の長州軍の勝利は、倒幕の時期を早めたと言われています。坂本龍馬は小倉口の戦いで、高杉晋作に協力して共に戦っています。この時、龍馬は長州藩の軍艦に乗り組み奇襲攻撃をしましたが、その軍艦の名前はなんのでしょうか。
- Q14 明治28年（1895）3月から春帆楼で日清講和談判が行われ、同年4月（①）日に「下関条約」が調印されました。日本国全権は伊藤博文と（②）です。日清講和記念館には、清国全権（③）の書が掲示されています。
- Q15 日清講和記念館には「下関条約」の内容が掲示されています。
第1条「（①）ハ（②）国ノ完全無欠ナル（③）ノ国タルコトヲ確認ス（略）」

- Q16 下関条約が調印された直後、ロシア・(①)・ドイツによる (②) がありました。日本はやむなく遼東半島を清国に返還し、臥薪嘗胆をとなえて耐えしのびました。その後ロシアは遼東半島の (③) などを清国から租借し、(③) に要塞を築きました。
- Q17 明治26年(1893)、下関に日本銀行西部支店が開設されました。その初代支店長は後の内閣総理大臣の高橋是清です。さて高橋是清は「〇〇さん」の愛称で親しまれました。さてその愛称はなんでしょう。漢字またはひらがな、カタカナいずれで書いても正解とします。
- Q18 豊北町出身の秋枝中佐は先の大戦で軍神と称えられ、全国に名を知られていました。平成4年(1992)に「軍神秋枝三郎中佐顕彰碑」が建立された神社は、どこでしょうか。
- Q19 世界初の海底国道トンネルといわれる関門トンネルは、昭和33年(1958)3月9日に開通しました。人道入口近くには開通の26年後に建てられた「(①) 顕彰碑」があり、碑文冒頭に (②) の御製が記されています。『人の才を集めて成りし水底の道にこの世はいやさかゆかむ』
碑文には「(①) さんはいつも常々この御製を拝誦されておりました」と記されています。
- Q20 平成13年(2001)、新しい水族館「海響館」が、あるかぼーとにオープンしました。関門海峡の潮流を再現した大水槽や世界中のフクの展示、世界でも数体しかないシロナガスクジラの骨格標本など見所いっぱいです。また、イルカ・アシカのショーも人気を博しています。さて、シロナガスクジラの標本は、ノルウェーのある大学の博物館から借り受けていますか。何という大学でしょうか。

Ⅲ 産 業

- Q21 下関では「フグ」のことを「フク」と呼ぶと、よく言います。フクは福だから縁起がいいし、フグは不遇、あるいは不具に通じるから、フクの本場しものせきでは「フク」と呼びますという説明もします。しかし、下関では戦前にはそんな注釈なしに無意識にフクと呼んでいたようです。千年以上も前に書かれた辞書には「布久」と漢字で書かれ、フクと濁らずに呼ばれていたと考えられます。さてこの記載のある辞書はなんという辞書でしょうか。

【博士】

- Q22 下関は昔の捕鯨船の基地でした。現在も、調査捕鯨船団が出航していますが、下関漁港には引退したキャッチャーボートが係留しています。この船の名前はなんですか。
- Q23 大正7年(1918)下関市小月と豊田町西市を結ぶ18kmに鉄道が開通しました。現在は廃止されていますが、何という鉄道だったのでしょうか。

IV 文化

- Q24 長門国二の宮・忌宮神社の社紋はある動物です。これは御祭神である第14代仲哀天皇に関わる、父親・日本武尊の逸話によるものであろうと言われています。社紋の動物はなんですか。
- Q25 国宝仏殿があるので有名な功山寺の山門(市文化財)には、大きな扁額があります。新緑も紅葉も美しい参道からよく見えるこの扁額には、何と書かれていますか。書かれている通りにお書きください。
- Q26 御年わずか八歳で関門海峡に入水崩御された第81代安徳天皇をお祭りする赤間神宮境内には、薄墨の松があります。(①)も歌を詠んだことでも知られています。「いつくより名をあらはさむ薄墨の松もる月の門司の夕暮」(文和5年)門司は文字にかけています。また関門海峡は(②)の海とも呼ばれています。
- Q27 加賀騒動を素材にした有名な歌舞伎の主人公「お初」のモデルといわれる松田さつは、長府で生まれたとされています。昭和13年(1938)には彼女の生誕地に妙真寺が創建され、毎年大法要大祭が行われています。さて、この歌舞伎のタイトルはなんですか。
- Q28 下関市豊浦町の川棚温泉には、温泉の発見にまつわる2つの伝承が残されています。その中で、温泉を発見したと伝えられる「怡雲和尚」が、再興し住職を務めたことのあるお寺は三恵寺ですが、読み方はなんですか。ひらがなでお書きください。
- Q29 大歳神社は鉄道トンネルに伴う工事のため、昭和15年(1940)現在地へ遷座しました。境内には『皇紀(①)大歳神社御遷座記念碑』があります。また、珍しく画碑があります。これは文久3年(1863)の八月十八日の政変による(②)を描いたものです。(注、①は碑に記されている通りの文字を書くこと)

- Q30 乃木神社には唱歌「(①)」の立派な歌碑があり、宝物館には「(①)」の写真もあります。明治38年(1905)1月5日に行われた「(①)」で、乃木将軍は(②)のお考えに従い、祖国のために忠誠を尽した敗軍の将ステッセルたちに帯剣を許し、相手の名誉を保つよう配慮しました。世界は難攻不落と言われた旅順の陥落に驚くとともに、『「(①)」は(③)精神によるもの』として深い感銘を受け大変称賛しました。
- Q31 長府の(①)には、乃木将軍の銅像が建っています。台座裏面の碑文には、乃木将軍を大変尊敬していた米国軍人(②)元帥の言葉が記されています。『乃木を生んだ日本だから(③)みな立派であろう』など。
- Q32 赤間神宮には平家一門の肖像画があります。5名の男性は黒色の衣裳を着ていますが、一名だけ異なる色の衣裳を着ています。その1名の名前と衣裳の色は何でしょうか。
- Q33 下関は明治大正の洋風建築の先進地でした。今も多く残るレトロ建築の一つ、下関で一番古い洋風建築物の下関南部町郵便局を設計したのは、逓信省技師の方ですが、名前はなんといいますか。
- Q34 江戸中期の浄瑠璃・歌舞伎脚本作家近松門左衛門の出生地は、文学資料では福井県鯖江市となっていますが、一方では山口県長門市生誕説も有力です。そのほかにも下関の内日説、豊田説もありますが、演目にずばり下関の土地の名をつけた作品がありますが、さてこの作品名は何というのでしょうか。
- Q35 小泉八雲(ラフカディオ・ハーン)が著した『怪談』の中の「耳無芳一」の物語は有名です。その「耳無芳一」の原本の一つが天明2年(1782)に書かれた『臥遊奇談』の中の話です。さてこの話のタイトルは何だったのでしょうか。
- Q36 「金子みすゞの文学のふるさと」下関には、「金子みすゞ詩の小径」があり、終焉の地などゆかりの地に詩碑などが建ち、約一時間で廻れます。唐戸商店街の中に立っている詩碑の詩のタイトルは何でしょうか。
- Q37 「金子みすゞの文学のふるさと」は下関です。昭和2年(1927)夏、みすゞは尊敬する師(①)と下関駅でわずか5分間の対面をします。(①)は、その時のことを「下ノ關の一夜一亡き金子みすゞの追憶」に記しています。『(略)彼女はとりつくるわぬ蓬髪に(②)のまま、背には一二歳のわが児を負っていた(略)』

【博士】

- Q38 幼少期を下関で過ごした松本清張が小倉へ移り住むまで通っていた下関の小学校の名称はなんですか
- Q39 昭和初期の人気女流作家・林芙美子は下関生まれです。亀山八幡宮には彼女の名句を刻んだ碑があります。この碑に刻まれた言葉を書いてください。
- Q40 「我らのテナー」と親しまれた世界的オペラ歌手、藤原義江。阿弥陀寺町には彼の記念館「紅葉館」があります。明治31年（1898）名池山にあった宮崎儀一邸で出生。父は「瓜生商会」支配人であった英国人リードで 母は稲荷町の琵琶芸者坂田キクでした。昭和9年（1934）「藤原歌劇団」を設立し、日本のオペラ普及発展のため尽力しましたが、晩年はあるホテルを住居にして暮らしていたことは有名です。さてそのホテルはなんというホテルでしょうか。
- Q41 日本アマチュアゴルフ選手権では最多の6勝をあげ、日本アマチュアゴルフ界で知る人ぞ知る下関出身のゴルファーは誰でしょうか。
- Q42 下関の人は、親友のことを韓国語が語源と言われる言葉でよく表現します。さてこの言葉をカタカナで書いてください。
- Q43 毛利藩邸の支藩である長府藩、そのまた支藩となる清末藩は、承応2年（1653）長府藩祖毛利秀元の子元知が、清末に入り1万石を給されて、清末藩を創設しました。小藩がゆえに文武に力を入れ、天明7年（1787）第4代藩主毛利匡邦によって藩校「育英館」が創立しました。以来、現在に至るまで「清末の〇〇」として住民が誇りにしている言葉があります。さて、この言葉とはなんですか。
- Q44 平安王朝の歌人、和泉式部が豊田町でわが子の成長を祈願するのに使ったとされる木は何の木でしょう。漢字、ひらがな、カタカナいずれで書いても正解とします。
- Q45 弘安の役（1281）で蒙古襲来の際、一支隊が粟野川（下関市豊北町粟野）を攻め上り、日本軍が劣勢に陥ったとき、どこからともなく一本の矢が蒙古軍の大將の眉間に当たり、戦死し、敗戦を免れたという伝説から、粟野川の別名をなんと言うのでしょうか。
- Q46 7年に一度開かれる浜出祭（下関市豊北町神玉・田耕）のメインイベントで、神玉側が用意した大きな魚をまな板に据え、田耕側の代表が手を触れずに箸と庖丁だけで頭上高く掲げて「見たり」と叫び、それからさばく神事をなんと言うのでしょうか。漢字、ひらがな、カタカナいずれで書いてもいいものとします。

Q47 12月初旬壇の浦の海岸の大岩で、しめなわ祭が行われます。これは下関の師走の風物詩ともなっていますが、この行事はその山側にある稲荷の行事です。この稲荷の名前はなんですか。

V 観 光

Q48 彦島の老の山公園の海側のふもとで、六連島など、響灘を眺める絶好の場所がナイスビューパークです。ここにはオランダ型風車があり名前がついていますが、この名前はなんですか。

Q49 山口県にはNPO法人地域活性化支援センターにより、「恋人の聖地」に選定された場所が二つあります。一つは長門市の「恋叶うまち 長門湯本温泉」、さてもう一つは下関市内にありますかどこですか。

Q50 維新発祥の地・下関のシンボルとして平成15年（2003）あるかぼーとに建てられたモニュメント「青春交響の塔」。製作者は誰ですか。

Q51 『平家物語』巻11「先帝身投」の中で「…二位殿やがていただき奉り“浪のしたにも都のさぶらふぞ”となぐさめたてまつってちひろの底へぞ入り給う…」と記しています。ところで、この劇的なシーンともなる二位尼が安徳帝を抱いた像が市内には2か所あります。1か所は、みもすそ川町の割烹旅館「みもすそ川別館」の庭に昭和48年（1965）建立された立像がありますが、もう1か所の所在はどこですか？

Q52 平成17年（2005）のNHK大河ドラマ「義経」の出演者の4人の手形が、みもすそ川公園にあります。さて、手形を残している俳優、女優は4人いますがそのうち二人の名前を漢字で書いてください。

Q53 明治維新を中心に国事に捧げた勤皇の士の霊を慰めるために建立した万骨塔。その中に、東京のパン屋・木村安兵衛の石もあります。さてこのパン屋さんが日本で最初につくったパンはなんですか。

Q54 下関市立美術館は、下関出身の実業家・河村幸次郎が、自身のコレクションを市に寄贈したことが美術館設立のきっかけの一つになりました。彼が残した言葉が美術館の庭にある碑に刻まれています。「藝術は〇〇のたべもの。」〇〇に入る言葉はなんですか？

【博士】

Q55 平成21年（2009）秋、川棚にオープンした川棚温泉交流センター（川棚の杜）を設計した有名な建築家はだれでしょうか。

《選択問題》

Q56 環境省選定の「残したい日本の音風景百選」に選ばれている関門海峡の音は「関門海峡の潮騒と〇〇」です。さて、この〇〇はなんでしょうか。

- ①風の音 ②市場の喧騒 ③汽笛 ④鴉の声
⑤波の音

Q57 関門海峡は「武家政治の始まりと終り」という、我が国の歴史転換の大舞台にもなりました。武家政治の始まりのきっかけとなった源平壇之浦合戦は、平家物語に描かれています。以下の説明で平家物語と異なるのは、どれでしょうか。

- ①平家方の阿波盛良は、源氏に寝返った。
②義経は平家方の水夫・楫取を射倒すという、非常識な戦法をとった。
③平教経に追われた義経は、二丈ほど離れた味方の船に飛び移って逃げた。
④平教経は、源氏方の力持ち安芸太郎・次郎兄弟を左右の脇に挟みつけて、海へ飛び込んだ。
⑤合戦当初は平家が有利で、強弓で源氏を散々に射まくった。

Q58 大内義長は長府の長福寺（現在の功山寺）で自刃します。功山寺は名門大内氏が滅び、毛利氏の時代となった歴史転換の舞台にもなりました。関連する説明のうち、誤りはどれでしょうか。

- ①大内氏の祖は、百済の聖明王の子、琳聖太子と伝えられている。
②毛利軍に囲まれた大内義長は、弘治3年（1557）4月3日自刃した。
③功山寺墓地に義長の墓と伝えられる宝篋印塔がある。
④その両脇には杉民部、陶梅寿丸と伝えられる墓がある。
⑤義長の兄大友宗麟は、弟の命と名器の茶入れ（上杉瓢箪）を交換したとも言われる。

Q59 下関市の巖流島（船島）は、宮本武蔵と佐々木小次郎（巖流）の決闘で有名です。決闘の勝者、宮本武蔵の碑が北九州市の手向山頂上にあり、巖流島の決闘の事も記されています。では碑文の内容と異なる説明は、どれでしょうか。

- ①舟島（巖流島）には、武蔵と巖流が同時に着いた。
②巖流は三尺の白刃を使用した。
③武蔵は木剣の一撃で巖流を殺した。
④武蔵の木剣は、雷光よりも速かった。
⑤通称舟島は、巖流島と改められた。

Q60 長府の松下村塾といわれた「集童場」に関連する説明で、誤りはどれでしょうか。

- ①集童場は文久2年（1862）に福田扇馬が自宅を開放して設けた私塾「櫻留亭」が母体です。
- ②その後、元治元年（1864）三月、長府藩士熊野則之が中心となり、古江小路に集童場が設立されました。現在の長府旅館がある場所です。
- ③集童場は、藩の認可を受けた学校です。
- ④集童場場長室は、忌宮神社境内に移築され公開されています。
- ⑤集童場教育の根本は「楠公忠節」（楠木正成の忠義な精神）のことを第一義としていました。

Q61 宝永7年（1710年）7月11日、豊田町浮石の農民たちが凶作に対する年貢の減租を訴え、幕府の巡見使に直訴しました。このとき、直訴した場所はどこでしょうか。

- ①豊田渡瀬 ②殿敷渡瀬 ③内日亀ヶ原 ④西市一里塚
- ⑤浮石十文字原

Q62 今年（平成25年）は、光明寺党が攘夷戦第一弾を放ってから150年です。この一発は長州藩による攘夷の、また維新回天への記念すべき第一弾でした。以下の説明で正しいのはどれでしょうか。

- ①久坂玄瑞ひきいる浪士隊（光明寺党）は、当初は長栄寺に駐屯していました。手狭になったので文久3年（1863）5月5日、細江の光明寺へ転陣したので光明寺党と呼ばれました。
- ②亀山砲台跡の説明板によれば、光明寺党は同年5月11日午前5時、亀山砲台から合図の一発を放ちました。
- ③攻撃した相手は米国商船ペンブローク号で、田野浦沖を通航していました。
- ④庚申丸、癸亥丸両艦がペンブローク号を砲撃し、相手は周防灘方面に逃走しました。
- ⑤攘夷戦第一弾と同時期の5月10日、伊藤博文ら長州五傑（ファイブ）を乗せた船が横浜を出港しています。

Q63 今年（平成25年）は、高杉晋作が下関で奇兵隊を結成してから150年です。奇兵隊は明治維新実現の大きな力のひとつとなりました。以下の説明で正しいのはどれでしょうか。

- ①高杉晋作は長州藩主の命令を受け、馬関防御のため文久3年（1863）6月5日夜、竹崎の白石正一郎宅に来ました。
- ②奇兵隊の結成は、6月7日（奇兵隊日記）か6月8日（白石正一郎日記）とされています。
- ③奇兵隊は身分を問わず有志の者で編成し、力量を重視する近代的な軍隊でした。藩の正兵に対して奇兵とするものでした。
- ④奇兵隊の本陣を同年6月15日、手狭になった白石邸から阿弥陀寺に移しました。
- ⑤元治元年（1864）8月の四国連合艦隊との戦いで、初陣の奇兵隊は敗れました。前田にいた奇兵隊士金子文輔の日記「山鳴り谷対へ、百雷の一時に発するが如し」。

Q64 下関は「明治維新発祥之地」といわれています。高杉晋作は萩の俗論派政府を武力で倒し、藩論を尊皇討幕にしようと決意し、元治元年（1864）12月15日夜に雪の功山寺で決起しました。明治維新の基をつくったと高く評価される挙兵に関する説明で、正しいのはどれでしょうか。

- ①奇兵隊などは決起せず、伊藤俊輔ひきいる力士隊20名ほどと、太田市之進ひきいる遊撃隊60名ほどで決起したといえます。
- ②高杉は私兵でない証とするため、功山寺書院に潜居する三条実美ら五卿に挨拶しました。
- ③出発しようとする高杉の馬前に、佐世八十郎が座りこんで止めたといえます。
- ④砲隊長の高橋熊太郎が大声で「総督、速やかに馬を進めたまえ」と叫んだといえます。
- ⑤山縣狂介は一編の詩を詠じて、東行の肩印に書き記したといえます。

Q65 吉田は「奇兵隊のまち」といわれ、奇兵隊の史跡も多く残されています。では、奇兵隊が吉田を本拠としていたのは、何時から何時までだったのでしょうか。

- ①慶応元年（1865）5月から、明治2（1869）年12月まで。
- ②慶応元年3月から、明治2年10月まで
- ③慶応3年（1867）8月から、明治2年11月まで。
- ④慶応元年4月から、明治2年11月まで。
- ⑤慶応元年3月から、明治2年10月まで。

Q66 文久3年(1863)攘夷戦が始まり、長府藩主の居館は外国軍艦の艦砲射撃を受けます。大騒動となり、女性たちは避難しますが、その様子を記した老女の手紙が残されています。その手紙の内容と異なる説明は、どれでしょうか。

- ① 6月5日朝、フランス軍艦が満珠・干珠の近くから居館に向かって大砲を打った。
- ② 奥方の一行は、小野村の来福寺に避難した。
- ③ お供の女中は、6畳の部屋に11人も押し込められた。
- ④ 三度の食事は、黒椀に1ぱい、梅干に沢わん2切。
- ⑤ 寺の壁はぬけ、湯殿もなく、奥方は雨天には傘をさして行水した。

Q67 三条実美ら五卿は元治元年(1864)11月、それまで滞在していた湯田を脱し、長府毛利藩を頼って同17日功山寺に入りました。長府毛利藩主の拒絶を押しての功山寺入りなので、大変困った様子を尾崎三良が「尾崎三良自叙略傳」に書き残しています。記されていることと異なるのは、どれでしょうか。

- ① 僧徒を脅迫して本堂、庫裏などを借りた。
- ② 本堂の仏前に供えてある冷飯を、従者たちが争奪して食べた。
- ③ 本堂板の間に横になり、互いに抱き合って暖をとり、仏像を引き下ろして枕にした。
- ④ 携帯していた布の横幕を頭から、かぶって寝た。
- ⑤ 五卿だけには長府藩主から差し入れの食料が贈られた。

Q68 高杉晋作は菅原道真を尊敬し、深く慕っていました。天神様を信仰し、梅を好み、奇兵隊の旗も「菅原大神」を用いています。晋作は道真の、どういうところを最も尊敬し、慕ったのでしょうか。

- ① 遣唐使の廃止を建議するなどの、果敢な政治力。
- ② 尊王朝の志。
- ③ 詩が巧み。
- ④ 学問が深く高い。
- ⑤ 書が上手。

【博士】

Q69 長府藩士三吉慎蔵は、坂本龍馬の命の恩人といわれています。二人の交流についての説明で、誤りはどれでしょう。

- ①三吉慎蔵は慶応2年（1866）元旦、長府藩士印藤聿の紹介により城之腰の福永専助宅で龍馬と出会った。
- ②慶応2年1月23日夜、二人は伏見寺田屋の二階で幕吏に襲撃された。
- ③龍馬はピストルで戦うが負傷したので、三吉が護衛して脱出。共に伏見の薩摩屋敷に潜伏した。
- ④三吉を強く信頼した龍馬は、慶応2年（1866）三吉あてに「万一の場合は、お龍のことを託す」という意味の書簡を書いた。
- ⑤龍馬没後、三吉は彼との約束を守り、お龍を伊藤本陣から自宅に引き取り、のち土佐に送っている。

Q70 山陰線の下関市域内の路線で長門二見駅から右にカーブを描き、滝部駅を出るとすぐに左カーブをして方向転換するという変則的なコースになっていますが、これはどんな理由からでしょうか。

- ①工事費が安くすむため
- ②一村一停車場という住民の要望のため
- ③有力者の圧力があったため
- ④国防上から海岸部の路線を避けたため
- ⑤トンネルが少なくすむため

Q71 世界初の海底鉄道トンネル「関門鉄道トンネル」の開通は、我が国の交通史上大変重要な意義がありました。このトンネルに関する説明で、誤りはどれでしょう。

- ①昭和11年（1936）9月19日、門司側で起工式が行われました。
- ②掘削工法は、日本で初めてシールド工法を採用しました。
- ③昭和17年（1942）11月15日に、下り線の公式運転が開始されました。昭和19年（1944）8月からは上り線も運転を開始し、待望の複線運転となりました。
- ④公式運転前の10月11日に、九州から上京する軍人の遺族を乗せた臨時列車が門司から下関駅まで走りました。これが旅客初列車です。
- ⑤公式運転の2日前、11月13日には下関で東海林太郎、塩まさる等の歌手を招いて祝賀歌謡発表会が催されました。

Q72 下関市指定文化財の引接寺三門に関連する説明のうち、誤りはどれでしょうか。

- ①三門の鏡天井には見事な龍が彫っており、意匠的にも優れています。この龍は人を襲うので、武士が退治したという伝説があり、胴体が二つに割れています。
- ②昭和20年（1945）の空襲で本堂などは焼失しましたが、三門は残りました。
- ③日清講和談判の清国全権は、この門を通りました。
- ④花崗岩四半敷の基壇は、文禄年間再建のままです。
- ⑤棟札が残っており、年月や大工などの名前が記されています。

Q73 長門国一の宮住吉神社は文化財の宝庫といわれ、中でも本殿は国宝です。大内弘世が再建した現在の本殿の説明で、誤りはどれでしょうか。

- ①九間社流造。
- ②御祭神は第一殿が住吉大神荒魂。第二殿が応神天皇。第三殿が武内宿禰命。第四殿が神功皇后。第五殿が建御名方命（諏訪明神）。
- ③正面五箇所、千鳥格子附 桧皮葺。
- ④玉殿五基、棟札四枚も国宝。
- ⑤室町初期の神社建築として、貴重な存在。

Q74 山縣有朋は多くの名歌を残しています。下関に関係する歌のうち、長府地区の石に記されている歌はどれでしょうか。

- ①逢ふことに國とまさんといひしこと なほまのあたりきくこちする
- ②隣なき世をかくれかのうれしきは 月と虫とにあひやどりして
- ③浪さわく硯の海のゆふたちに かきくもりたる筆たてのやま
- ④谷続き梅咲きにけり白妙の雪の山路を行く心地して
- ⑤なみなみの世にはそむきてすむ庵も 春におくれぬ鶯の聲

Q75 赤間神宮の近くに鎮座する大連神社についての説明で、正しいのはどれでしょうか。

- ①大連神社は、もと満洲帝国の大連に鎮座していました。現在地に遷座したのは、昭和28年（1953）です。
- ②参道を上がって行くと右側に、壇之浦の漁師が正座をして釣りをしていたという最後の和船を展示しています。
- ③参道の門には「神威無限」と記された額があります。
- ④御祭神は「天照皇大神、明治天皇、照憲皇太后」です。
- ⑤賽銭箱には「菊と花菱」の紋が記されています。

Q76 赤間神宮にある平家七盛塚に関する説明で、正しいのはどれでしょうか。

- ①地元の伝承によれば、天文年間に海が荒れ狂い壇之浦の漁民が多く遭難しました。これは平家の怨念による祟りと考え、墓を集めて整備し、都の方角に向けて安置したら天候も治まったそうです。
- ②正面に向かって前列左から2基目の墓は、平経盛（清盛の弟）です。彼の子敦盛は、一の谷の戦で熊谷直実に討たれました。唱歌「青葉の笛」の二番でよく知られています。
- ③正面に向かって前列左から4基目の墓は、平教経（清盛の弟）です。平家物語では「教経は義経を追いかけ、義経は八艘飛び（二丈ほど離れた味方の船に飛んだ）で逃げます。そこで源氏の力持ち安芸太郎・次郎兄弟を抱えて入水した」とされています。
- ④正面に向かって前列右から3基目の墓は、平資盛（清盛の孫。重盛の三男）です。恋人の建礼門院右京大夫の歌。「彦星の行き合ひの空を眺めても待つこともなき我ぞ悲しき」
- ⑤七盛塚に向かって右側手前に高浜虚子の句碑（自筆）があります。「七盛の墓包み降る椎の露」この句は、彼が昭和3年（1928）に来宮した際に詠んだ句です。

Q77 長府の功山寺仏殿は国宝です。鎌倉時代末期に建てられた、わが国を代表する唐様建築の功山寺仏殿に関連する説明で、誤りはどれでしょうか。

- ①仏殿内部の鏡天井には、丸山晚霞が石楠花の絵を描いています。
- ②屋根は檜皮葺。波（弓）欄間は前後左右に曲がっています。
- ③桁行三間、梁間三間。床は布瓦敷。
- ④礎石と柱の間に木製の礎盤を入れています。
- ⑤粽型の柱、花頭窓、棧唐戸、扇柱なども特色。

Q78 萬骨塔には「美作津山 院庄久米佐良山麓」霊石があります。関連する説明で、正しいのはどれでしょうか。（説明は「萬骨塔霊石譜」などによる）

- ①この霊石は元弘の乱の忠臣のひとり、備中の志士児島高德に関するものです。
- ②後醍醐天皇が元弘2年（1332）対馬に流される際、院庄が行在所になりました。
- ③児島高德は天皇をお救いしようと、大坂山や杉坂で待ちましたが行き違いになり、目的を果たせませんでした。
- ④高德は夜ひそかに行在所の庭に忍び入り、桜樹に一詩を賦して誠忠の志を述べ、御心を安んじ奉ったと伝えられています。「天勾踐を空しゅうする莫れ、時范蠡無きにしも非ず」
- ⑤文部省唱歌「児島高德」は、尋常小学校5学年で教えていました。作曲は高野辰之です。

Q79 長門国二の宮・忌宮神社は、勝戦の神、安産の神として有名です。また数方庭（県文化財）も有名で1800年の歴史を持ち、天下の奇祭とされています。毎年8月7日から13日まで行なわれる数方庭の説明のうち、誤りはどれでしょうか。

- ①第14代仲哀天皇の御代、忌宮神社の場所には豊浦宮が置かれました。そこへ新羅の塵輪が九州の熊襲を煽動して攻寄せてきました。大変な苦戦でしたが、最後に仲哀天皇が自ら弓を引いて、敵の大將塵輪を射斃しましたので、賊軍は色を失って退散し、人々は矛をかざし旗を振って歓喜のあまり踊り廻ったと言われます。これが数方庭の由来とされています。
- ②塵輪の首を斬って、その場に埋め大きな石で覆いました。塵輪の顔が鬼のようであったことから、その石を「鬼石」と呼ぶようになりました。
- ③数方庭は、その由緒に基づき矛や剣・薙刀などを持って「鬼石」の周りを踊り廻るものでしたが、江戸時代元禄の頃に現在のように竹を持って廻るようにならされました。
- ④神功皇后が三韓から凱旋された際、この里の女子供たちは提灯をかざして、お迎え申し上げたといわれます。これが切籠のいわれとされています。
- ⑤大幟は孟宗竹と真竹の二本継ぎで、大きいものは長さ三十メートル・重さ百キロになるものもあります。

Q80 門司の総氏神として崇敬されている甲宗八幡神社に関する説明で、正しいのはどれでしょうか。

- ①この神社は僧行基が、筆立山の麓に宇佐神宮の御分霊をお祭りしたもので、創建は貞観2年（860）と伝えられています。
- ②御神体は、神功皇后が三韓出兵の際に着用されたと伝わる甲です。50年に1回公開され、前回は平成21年（2009）4月でした。
- ③「足利尊氏寄進状」が有名で、建武3年（1336）4月11日付です。再上洛を目指した彼が、戦勝を祈願して田地を寄進したものです。
- ④境内に平知盛と伝わる墓があります。また源頼朝、義経兄弟が壇之浦の戦で荒れた社殿を再建したと伝えられています。
- ⑤慶応2年（1866）7月17日の小倉戦争の際、坂本龍馬ひきいる長州藩の軍艦の砲撃により神殿が焼失しました。明治元年（1868）に毛利元徳が再建しています。

あなたがお薦めする下関の観光スポットをその理由とともに書きください。

受験番号：

生年月日：昭和・平成 年 月 日

氏 名：

点